

日本共産党区議団

小島和男

区政二ユース



2018・6
NO 9 0 0

発行

荒川区荒川2-1-3区役所内・5階控室
3802-4627
〒114-8502 荒川区荒川2-1-3
arajcp@tcn-catv.ne.jp
事務所 東日暮里三・十八・四
電話三八九一・八八八四
Fax 3891・8912
東日暮里六・二十一・五
住宅 電話三八〇六・九五五二



法律相談会

7月11日(水)
午後6時より
小島和男事務所

弁護士へのご相談は小島事務所に
ご連絡下さい

<連絡先>
小島和男事務所
3891・8884
小島和男携帯電話
090・4361・9202

日本共産党小島和男が 6月20日に代表質問

小島和男の本会議質問の質問要綱

第一、高齢者・障害者の暮らしを守るために



介護保険利用料3割負担について、国に撤回を求め、区独自の負担軽減策を実施すること。

訪問介護の生活援助基準については利用抑制やケアマネジャーの負担増につながらないようにすること。

今年度の障害福祉サービス報酬改定における影響調査を行い、必要な財政支援を行うこと。

第二、すべての子どもたちが明るく生き生き成長できるようにするために
希望者に児童扶養手当を毎月支給できるようにすること。

児童扶養手当現況届けの提出受付は夜間、土日も実施すること。また現況届提出時に、くらしの実態把握や相談コーナーなどもつくること。



児童クラブ専有面積基準を満たすために、今後の増設計画を明らかにすること。

第三、ひきこもり対策について
ひきこもり対策強化の重要性を認識し、区内のひきこもり実態調査を行うこと。

荒川区のひきこもり家族会「たびだちの会」への支援を強化して、居場所づくりなどを検討すること。

ひきこもり支援センターの設置を検討すること。

第四、特別支援教室の充実について

特別支援教室の拠点校は3〜4校に1校に配置すること。当面、日暮里地域に拠点校を設置すること。

年度途中の児童増に対応した教員の加配を都に求めると同時に、区独自に教員を配置すること。

各学校の専用教室を整備し、それぞれの児童の指導内容に即した備品を充実すること。



教育相談センターの心理専門相談員を増員し、ていねいに相談に対応して、児童の支援につなげること。

第五、超高層マンション中心の西日暮里駅前地区再開発の見直しをすること。

第六、区内の主要な駅のバリアフリー化の促進について
区内のJR各駅に早急にホームドアを設置するようJRに働きかけること。

JR日暮里駅の点字ブロックの改善、駅両端のホームからの転倒防止用の柵の設置について速やかにJRに働きかけること。



小島和男の本会議質問は
20日午後1時に行います

東日暮里6丁目で2カ所の簡易宿所の新たな申請が

区内3カ所(うち2カ所は東日暮里6丁目)で、簡易宿所を開発するとして6月12日にサンパル荒川で地元説明会が行われました。

東日暮里の2カ所とも24㎡程度で、一部屋5名の定員だとしています(ベットは平置き)。

質疑で図面の提示は区から言われたら出すとが提出営業時間の常時職員の配置はしないなどと回答したことが問題になっています。東日暮里からの参加者は2名と少ないので、地元で開催するよう求めています。



三河島駅前北地区の再開発地域で、当面3つの広場(子ども遊び場・健康・イベント)にします。6月7日に業者と契約を済ませました。整備費は、3672万円、トイレ(男1・女1)は、2155万円です。6月22日に地元説



明会を峡田小で午後7時から行い、説明会終了後に工事を始め9月18日には工事終了し、10月に開設する予定です。

米朝首脳会談での4項目の合意を歓迎します

米国のドナルド・トランプ大統領と北朝鮮の金委員長が、6月12日、シンガポールで米朝首脳会談を行った。

両首脳の間で共同声明では金委員長は「朝鮮半島の完全な非核化への強固で揺るぎない決意」を表明し、トランプ大統領は「北朝鮮に対する安全の保証の提供」を約束し、米朝両国が「平和と繁栄を望む両国民の願いに従って新しい米朝関係を樹立」し、「朝鮮半島に永続的で安定した平和体制を構築」することを宣言した。

日本共産党は、長年にわたって敵しく敵対してきた米国と北朝鮮が、初の首脳会談を行い、朝鮮半島の非核化と平和体制構築をすすめる、両国関係を敵対から友好へと転換させるために努力することで合意したことに対して、心から歓迎するものです。

